

# スクラム

田中じゅんじ  
尼崎市政レポート



2010.9-VOL.06

～たいせつな人たちとともに歩いていける尼崎へ～ URL <http://junt.blog.eonet.jp/>

この夏はたいへん厳しい暑さでした。季節の変わり目には、皆様くれぐれもご自愛ください。

# 住

民の声を聴きながら議会の改革を

## ○尼崎市議会のあり方検討委員会がスタート

平成22年2月5日から、ほぼ毎月「議会のあり方検討委員会」が開かれています。この委員会は各会派より「議会のあり方を点検する」等のテーマから提議されたものを、議会運営委員会の諮問をうけて調査・検討するというものです。(※下表参照)委員は各会派から選ばれた議員で構成されており、田中じゅんじは、所属する会派「緑のかけはし」を代表して、委員を務めています。

調査・検討項目は、結論を出す期間を短期(18項目)と長期(9項目)に分けて、設置期限の平成25年6月26日までの間、それぞれを並行審議していきます。

## ◎なんと「議会のあり方」について提案ゼロの会派も！

「議会のあり方検討委員会」で扱われる、短期・長期あわせて27の検討項目中では、緑のかけはしが22項目を提案、共産党が5項目を提案、新風グリーンが3項目を提案、公明党が1項目を提案、新政会は0です。

提案の数は、現在の議会のあり方に対する問題意識の高低に比例すると思います。

議会のあり方を絶えず検証し改善していくのは、人間の体でいう新陳代謝と同じく必要なことですが、それをしない議員もたくさんいます。

○そして、もうひとつ問題なのは、この委員会が議員から提案された案件を、議員のみが委員を務めるなかで進められていることです。

これまでも住民から、あり方検討委員会の設置に伴い、「市民の声を聴きながら委員会を進めてほしい」と求められており、田中じゅんじは委員として、住民要望を實踐するべきと主張しました。しかし、他の委員の多くは「議会運営委員会から諮問されたお題のみをあつかう委員会」という建前などから、住民の要望をはね退けました。

これでは議員自身が気づかない問題や、議員が避けて通りたい問題等は、議論もされない委員会となってしまうのではないのでしょうか。

田中じゅんじはこれからも続く委員会の中で、「議会が住民の声を聴く」よう訴えていきます。

4年間の市議会議員の任期中、市民のためにある議会が、議員の論理だけで好き勝手に運営されては、市民が困りますから。【田中じゅんじ】

## ※議会のあり方検討委員会 検討項目 (一部抜粋)

- ◆議員が審議会委員等を務める場合は無報酬とする  
《H22.8月2日の採決結果・無報酬化に反対→新政会2名、公明党2名、新風グリーン2名・無報酬化に賛成→共産党1名、緑のかけはし1名》
- ◆議員の資産公開を義務化する ◆議会報告会(議会による車座集会)の実施
- ◆議員個人の採決態様を議会のホームページに掲載すること
- ◆休日、夜間、出前議会など市民傍聴の機会を増やす取り組みをする
- ◆請願、陳情について趣旨説明者に対する議員の質疑ができることにする
- ◆政務調査費(議員1人あたり年間90万円)の用途について検証する市民参加型の委員会を設置する ◆各常任委員会等のインターネット中継を行なう

全項目は尼崎市議会ホームページ <http://www.city.amagasaki.hyogo.jp/gikai/> に掲載中

いなむら和美  
キックオフ集会

◆と き：10月27日(水) 午後6時30分～

◆と ころ：アルカイックホール・オクト ◆参加費：無料

○元気で力強いいなむら和美さんの市政改革案を見非お聞きください

犬違法繁殖

# 尾崎市公文書改ざん陳謝 動物保護行政見直しへ

尾崎市の犬繁殖業者から市の動物愛護センターに収容された犬について、公文書の情報公開を請求された市が、引き取った犬の頭数を消し、「その他」と書き換えていた問題で、市は17日、市議会予算特別委員会で文書を「改ざん」した事実を認め、た上で「二度とこうしたことが起こらないよう厳しく指導したい」と陳謝した。また、市は今回の問題を受け、動物保護行政のあり方を見直すため、2010年度にも検討会議を設置する方針も明らかにした。

改ざんは08年度の収容犬確認台帳で発覚。田中淳司市議（緑のかけはし）が確認台帳を情報公開請求したところ、3週間前に市民グループ代表が請求し、開示された台帳では記されていた犬の頭数が消され、「その他」と記されていた。



(読売新聞 2010年3月18日朝刊)

## ＜悪質な犬繁殖業者からの引き取り問題＞

◎尾崎市が犬繁殖業者から引き取った犬を、大量に殺処分していた問題は、全国的なニュースとなりました。田中じゅんじはこの問題について、当初から動物愛護団体等と連携し、調査を続けてきました。その過程で新聞報道にあるとおり、引き取った犬の数が議員側にわからないようにするための改ざんが行なわれていました。公文書の改ざんは違法な行為のはずですが、「尾崎ケンネル」事件に関わる職員2名の処分は、ともに**訓戒**でした。訓戒は懲戒処分に至らない場合の軽微なものです。

(詳しくはH22年6月11日金曜日の議会中継録画をご覧ください)

○この事件をきっかけに、「尾崎市における動物愛護管理行政のあり方検討会議」が設置され、第1回目が8月27日に行われました。3名の公募市民からのオープンで具体的かつ前向きな意見に対し、行政が選出した会議メンバーの中には、後ろ向きで閉鎖的な発言をなさる方もいて、非常に対照的でした。この会議は傍聴可能ですので、日程等は尾崎市生活衛生課 ☎06-4869-3017 までお問い合わせください。

## ○平成20年度の尾崎市での殺処分数は 《犬173頭》《猫693頭》

どんなにちいさな命に対しても誠実に向き合い、守ることができる尾崎に変われるよう、これからも注視してまいります。【田中じゅんじ】

前	<input type="checkbox"/> 保護 <input checked="" type="checkbox"/> 有引取 <input type="checkbox"/> 無引取 <input type="checkbox"/> 無引取(警察経由) <input type="checkbox"/> 警察 <input type="checkbox"/> 負傷 <input type="checkbox"/> 保護	イングリッシュ ミニチュア 柴犬 その他
10月10日		
8時30分		
後	<input type="checkbox"/> 保護 <input checked="" type="checkbox"/> 有引取 <input type="checkbox"/> 無引取 <input type="checkbox"/> 無引取(警察経由) <input type="checkbox"/> 警察 <input type="checkbox"/> 負傷 <input type="checkbox"/> 保護	イングリッシュ ミニチュア 柴犬 その他
10月10日		
8時30分		



◆◆◆◆◆ 田中じゅんじプロフィール ◆◆◆◆◆

昭和49年7月11日 尾崎市生まれ 36才  
 慈愛幼稚園、七松小、日新中、(現)関西大学北陽高等学校卒業  
 平成6年 共友電設入社  
 平成7年 発生した阪神・淡路大震災地域における設電作業従事等を経て、  
 平成17年より難病(パーキンソン病)の祖母の介護を行う過程において、医療・介護費不正請求問題、介護事故訴訟に原告側として取り組む  
 平成19年 丸尾まき県議会議員選挙スタッフ  
 平成20年 兵庫県議会 会派スタッフ / 市民オンブズ尾崎世話人  
 平成21年 尾崎市議会当選 / 会派「緑のかけはし」所属 / 健康福祉委員会 委員  
 血液型: O型 星座: かに座 特技: ギターなど楽器全般

◇ぜひ、ご意見・ご感想などをお聞かせ下さい

### \* 田中じゅんじとじゅんせいクラブ(田中じゅんじを支援する会) \*

【事務所】〒660-0051 尾崎市東七松町1-15-3 TEL/FAX.06-6481-4764 携帯.090-1225-2046 / jt4940@ezweb.ne.jp  
 【市議会控室】〒660-8501 尾崎市東七松町1-23-1 TEL.06-6489-6950 FAX.06-6489-6951 E-mail. tanakajunge@yahoo.co.jp